

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動支援GYM ANT		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 15日		2026年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	2026年 1月 7日		2026年 3月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	課題に合わせたプログラム	個別支援計画書に則り、毎朝それぞれの課題に合わせた個別のプログラムを組んでおります。また、通所時等で保護者から伺った個別支援計画以外の課題についても、プログラムに組み込んで行っています。	引き続き現状の課題に合わせたプログラムを組み、さらに将来を見据えた支援を行ってまいります。
2	職員の専門性	職員の多くが資格を所有しており、その種類も多岐に亘ります。運動支援はもちろんのこと、それ以外の活動に関しても、専門的に支援を行っております。	職員一人一人がそれぞれの強みを活かした支援を行うと共に、研修等により、さらに職員の質を高めていけるよう努めます。
3	運動支援	体操をはじめ、様々なスポーツの経験者であるスタッフが多く在籍しています。子どもの発達に合わせた様々な活動を、専門的な視点で支援を行っております。	定期的な研修やマニュアルの見直しにより、さらに専門的な質の高い支援を目指してまいります。
	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域性	他の地域の子どもの活動等は、現状としては行っていない状況です。	保護者からのご意見もあり、事業所以外との交流は都度検討しております。今後とも保護者からのご意見、ご要望を聞き取り、その都度検討して参ります。
2	SNS等による情報発信	SNS等での情報発信について、保護者より「行っているかわからない」とのご意見がありました。	イベント等のお知らせや報告書公式LINEにて発信しております。また、事業所の紹介等は公式HPにて掲載しております。今後は発信していることについても改めて周知を行い、皆様に情報が確実に届くよう努めてまいります。
3	教室の狭さ	定数10名に対して指導スペースが58㎡はあるため基準を満たしてはいるものの、狭いとのご意見をいただいております。	同時に二種類の活動を行う際などには、事故等がないよう工夫した位置取りを意識してまいります。また、活動の準備や帰りの準備を定型化することで、動線を確保しつつ活動に入りやすい環境を整えています。

○事業所名	運動支援GYM ANT		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 15日		～ 2026年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	2026年 1月 7日		～ 2026年 3月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動支援	体操をはじめ、様々なスポーツの経験者であるスタッフが多く在籍しています。子どもの発達に合わせた様々な活動を、専門的な視点で支援を行っております。	定期的な研修やマニュアルの見直しにより、さらに専門的な質の高い支援を目指していきます。
2	職員の専門性	職員の多くが資格を所有しており、その種類も多岐に亘ります。運動支援はもちろんのこと、それ以外の活動に関しても、専門的に支援を行っております。	職員一人一人がそれぞれの強みを活かした支援を行うと共に、研修等により、さらに職員の質を高めていけるよう努めます。
3	課題に合わせたプログラム	個別支援計画書に則り、毎朝それぞれの課題に合わせた個別のプログラムを組んでおります。また、通所時等で保護者から伺った個別支援計画以外の課題についても、プログラムに組み込んで行っています。	引き続き現状の課題に合わせたプログラムを組み、さらに将来を見据えた支援を行っていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	教室の狭さ	定数10名に対して指導スペースが58㎡はあるため基準を満たしているものの、狭いとのこと意見をいただいております。	同時に二種類の活動を行う際などには、事故等がないよう工夫した位置取りを意識していきます。また、活動の準備や帰りの準備を定型化することで、動線を確保しつつ活動に入りやすい環境を整えています。
2	地域性	他の地域の子どもの活動等は、現状としては行っていない状況です。	保護者からのご意見もあり、事業所以外との交流は都度検討しております。今後とも保護者からのご意見、ご要望を聞き取り、その都度検討して参ります。
3			

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動支援GYM ANT		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 15日		～ 2026年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	2026年 1月 7日		～ 2026年 3月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援、放課後等デイサービスとの連携	利用児の児童発達支援、放課後等デイサービスのご様子も参考にしながら、支援を行っております。また、児童発達支援、放課後等デイサービスでの活動時にも、保育所等訪問支援で見つけた課題を落とし込んでおります。	訪問先との信頼関係の上で情報共有を行い、さらに豊かな情報量を基にした支援を行ってまいります。
2	満足度の高い支援	利用されている保護者からの評価が高く、「保育所等訪問支援に満足している」との回答を多くいただいております。	引き続き保護者の方々のご要望を丁寧に聞き取りながら訪問を行い、さらに寄り添った支援ができるよう努めて参ります。
3	訪問先との連携	保護者のご要望を基に訪問支援を行うのはもちろんのこと、訪問先にも丁寧に要望を聞き取り、支援方法を考えております。	今後とも利用児のよりよい生活と将来を目的に、保護者、訪問先、アントがそれぞれ信頼関係の上で協力して支援を行えるよう努めて参ります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援の経験値	放課後等デイサービス・児童発達支援では8年運営しておりますが、保育所等訪問支援としては今年度より開始いたしました。故に、訪問先への説明が足りず、不信感を抱かせてしまったことがありました。	約一年間を通して得た経験を今後の支援に活かし、また、研修等により、職員の資質向上に努めていきます。今後は訪問目的等を明確にする仕組み作りも行い、訪問先とも確固な信頼関係の中で支援を行えるよう努めていきます。
2	訪問先との連絡手段	訪問終了後のフィードバックやカンファレンスの共有、日程調整等で訪問先の方にお時間をいただいております。	書面やメールでのやり取りや、電話回数の調整等について、訪問先や役所と相談を行いながら、訪問先の負担にならないよう取り組んでいきたいと考えております。
3			

事業所名		運動支援GYM ANT			公表日	2026年 3月 20日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		広さの基準は満たしていますが少し天井が低いです。定数10名に対し指導スペースは58㎡あるので基準を満たしています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		常時3~5人の職員を配置しており、児童指導員加配加算が算定可能な加配人員も確保した上で支援に臨んでいます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		事業所内に問題はありませんが、階段が急であるように感じます。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		活動後の清掃を徹底し清潔に保つようになっています。用具の収納等も児童の目線の高さに合わせています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		非常時や、児童のクールダウン等のために相談室、もしくは事務室を使用することがあります。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		毎朝の朝礼や支援終わりの時間で振り返りを行っています。支援の目的を共有するとともに成果や改善点についても意見交換しています。また、年1回の自己評価は結果について職員で話し合い、課題の共有を行っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者会やイベントの時などにアンケートを配布し、その内容を職員間で分析しています。また、年1回保護者の方による評価を実施し、結果を職員で分析して課題を共有しています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		朝礼や終礼等で、職員の意見を述べる場を設け、必要に応じて改善等の対応を行う体制が準備できております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	外部評価は行えてはいませんが、業務改善は日々検討と改善を心掛けています。今後も全職員による検討、改善を継続していきたいと考えております。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		資質向上のために障害に対する理解を深める研修や運動補助の研修を実施しています。内部研修のみならず外部研修にも積極的に参加しています。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		事業所の療育理念に従ってプログラムの作成を行っています。また、HP上に支援内容の概要が掲載されています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		最長半年毎のモニタリング時にアセスメントを行い、面談を実施して支援計画を作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		必ず職員で検討し、作成しております。職員全体で参加することで、共通認識を持った上で支援に臨んでいます。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		毎日のプログラム作成時に個々の支援計画を元に立案しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		最長半年毎にアセスメントシートを記入して頂き、子どもの状況を把握しています。また、個別の体操チェックシートや作業療法士監修の日常生活動作チェックシートを用いて状況を図っています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		アセスメントツールを用いて個別支援計画書を作成しています。保護者、利用者本人の意向や要望を踏まえながら計画書が作成されている上、必要な支援を具体的に検討、実施しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		毎日その日の全職員で意見交換を行い、プログラムを作成しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		立案時、前回までの活動内容を参照して固定化しないよう留意しつつ立案しています。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○	サーキットでの集団活動と個々の課題に即した個別活動を併用して行っています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○	利用記録表、業務日報・個別メニュー及び発達療育メニューを決め、常勤・非常勤含め、支援開始前に確認しています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○	打ち合わせは毎朝行っております。振り返りに関しては次の日になることが多いですが、気づいた点や改善点を共有しています。利用記録表を記入し、業務終了後に常勤・非常勤含めて意見交換を行い、活動内容や児童の様子振り返りを行っています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○	連絡ノートや利用記録表を用いてその日の支援内容を記録しています。気になる点等があった時には検証し、改善を行っています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○	最長6か月以内で評価・モニタリングを実施し、保護者及び職員間で課題共有した上で、活動内容を見直しています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	○	ガイドラインに沿ってバランスよく支援が出来るよう心掛けています。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○	必要に応じて、利用者自身がトレーニング内容や回数を決めるなど自己決定する場面を設けています。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○	相談支援事業所と連携し、担当者会議には児童発達支援管理責任者が参画しています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○	児童の急変時に備えて協力医療機関と連携しております。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○	基本的には保護者を通じて連絡等の調整を行っています。緊急時などについては、必要に応じて直接連絡を取っています。また、送迎時に得た情報をもとに、事業所内での情報共有や連絡調整に努めています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○	主に保護者や相談支援事業所を通じて就学前に利用していた施設での状況を情報収集しています。また、送迎時に子どもの様子などについて情報交換をしています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		対象者無し
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○	参加可能な研修には積極的に参加しています。発達検査で関わりのあるセンターとの情報共有をもとに、モニタリング時に保護者への内容確認を行っています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○	現状、プライバシーの観点から行えておりませんが、必要に応じて活動機会を設けていきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○	現状は参加できていませんが機会があれば参加したいと考えています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○	子どもの送迎時の保護者の方との会話のほか、連絡ノートや電話での情報共有など、密に連絡を取り合いながら共通理解を持てるように努めています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○	主にモニタリング時に、日頃の子どもの関わり方などの相談を受けています。日々の様子を共有する中で、保護者の悩みや課題に寄り添うよう努力しています。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○	契約時はもちろん質問や疑問のある方へは丁寧に伝えることを心がけています。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○	モニタリング時に保護者、本人の意向を確認しています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○	どのような形で支援を進めるのかきちんとモニタリングを行い、完成した支援計画を再度説明をして同意を得ています。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○	連絡ノートなどで把握し、必要に応じて話を聞く時間を設けるようにしています。また保護者会にて悩みの相談を行う機会を設け、職員と共有しています。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		年2回保護者会を開催し保護者同士の連携の場を設けています。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		苦情発生時には職員間で発生原因と改善策を共有し、迅速に対応しています。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		定期的な会報は発行していませんが、保護者会や避難訓練などの行事があった時にはその様子や内容を手紙や公式LINEにて配布・配信しています。また、HPでも活動概要を発信しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		データや個人情報は、ウイルスセキュリティや鍵付書庫に保管しており、個人情報保護マニュアルを作成して取り扱いには注意しています。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		絵カードを用意し、短い言葉でわかりやすく説明を行うことを心がけています。また、子どもの様子や前後の出来事、様子から思いを読み取るようにしています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		プライバシーの観点から、現状行えておりませんが、必要に応じて活動機会を設けていきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各種マニュアルを策定し、職員に周知しています。対応マニュアルを掲示し、避難訓練の実施日、内容を保護者に周知しています。緊急時の対応については保護者へ案内しております。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		年2回それぞれ地震・火災・高潮・不審者を想定した対応訓練を行っています。防災グッズや非常食の準備も行っていきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○		てんかん発作時の対応フローを作成し、発作の可能性のある児童には対応記録表を常時準備しています。また、契約時に確認するだけでなく、通所時にもその都度様子を聞くなど対応しています。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。			食事の提供を行っていません。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画を基に、定期的な研修や訓練の実施を行っています。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		避難訓練の様子や非常時の連絡体制に関する事項を、公式LINEにて適時周知しております。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハット事例があった時には必ず作成し、朝礼での周知等で情報の欠如がないように徹底しています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		虐待防止規定を定め職員に周知するとともに社内研修、虐待防止委員会の設置も行っていきます。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		契約時には必ず説明をしています。記載が必要と思われる児童がいないため現在支援計画に記載している事例はありません。	

事業所名		運動支援GYM ANT		公表日		2026年 3月 20日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		定数10名に対し指導スペースは58㎡あるので基準を満たしています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		常時3~5人の職員を配置しており、児童指導員加配加算が算定可能な加配人員も確保した上で支援に臨んでいます。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		活動の準備、帰りの準備を定型化することで動線を確保しつつ活動に入りやすい環境を整えています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		活動後の清掃を徹底し清潔に保つようになっています。用具の収納等も児童の目線の高さに合わせています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		非常時や、児童のクールダウン等のために相談室、もしくは事務室を使用することがあります。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		支援の目的を共有するとともに成果や改善点についても意見交換しています。年1回自己評価を行っています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		年1回保護者の方による評価を実施し、結果を職員で分析して課題を共有しています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		朝礼や終礼等で、職員の意見を述べる場を設け、必要に応じて改善等の対応を行う体制が準備できております。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	外部評価は行えてはいませんが、業務改善は日々検討と改善を心掛けています。今後も全職員による検討、改善を継続していきたいと考えております。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		全職員を対象に発達障害に対する理解や運動補助の研修を実施しています。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		事業所の療育理念に従ってプログラムの作成を行っています。また、HP上に支援内容の概要が掲載されています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		最長半年毎のモニタリング時にアセスメントを行い、面談を実施して支援計画を作成しています。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		必ず職員で検討し、作成しております。職員全体で参加することで、共通認識を持った上で支援に臨んでいます。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		毎日のプログラム作成時に個々の支援計画を元に立案しています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		最長半年毎にアセスメントシートを記入して頂き、子どもの状況を把握しています。また、個別の体操チェックシートや作業療法士監修の日常生活動作チェックシートを用いて状況を図っています。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		アセスメントツールを用いて個別支援計画書を作成しています。保護者、利用者本人の意向や要望を踏まえながら計画書が作成されている上、必要な支援を具体的に検討、実施しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		毎日その日の全職員で意見交換を行い、プログラムを作成しています。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		立案時、前回までの活動内容を参照して固定化しないよう留意しつつ立案しています。		

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		サーキットでの集団活動と個々の課題に即した個別活動を併用して行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		利用記録表、業務日報・個別メニュー及び発達療育メニューを決め、常勤・非常勤含め、支援開始前に確認しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		個別利用記録表を記入し、業務終了後に常勤・非常勤含めて意見交換を行い、活動内容や児童の様子や振り返りを行っています。終了後に行えない場合は必ず次の日の朝に行っております。振り返りに関しては気づいた点や改善点を共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		個人ノート、利用記録表、個別支援内容を記録し次回の計画立案時に活用しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		最長6か月以内で評価・モニタリングを実施し、保護者及び職員間で課題共有した上で、活動内容を見直しています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		相談支援事業所と連携し、担当者会議には児童発達支援管理責任者が参画しています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		児童の急変時に備えて協力医療機関と連携しております。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		送迎時の担任からの情報をもとに事業所内での情報共有や連絡調整等に努めています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		要望により必要に応じて対応をしています。送迎時の担任からの情報をもとに事業所内での情報共有や連絡調整に努めています。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○			参加可能な研修には積極的に参加しております。発達検査等で関りのあるセンターとの情報共有をもとに、モニタリング時に保護者への内容確認を行っています。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○			現状、プライバシーの観点から行っておりませんが、必要に応じて活動機会を設けていきます。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			連絡ノートや送迎時を利用して、家庭での様子、事業所での様子を共有しています。
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			必要に応じて、準備できる体制は整えています。モニタリング時に、日々の関わり方などの相談を受けています。様子を共有する中で、保護者の悩みや課題に寄り添っています。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			契約時はもちろん質問や疑問のある方へは丁寧に伝えることを心がけています。	
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			モニタリング時に保護者、本人の意向を確認しています。	
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○			どのような形で支援を進めるのかきちんとモニタリングを行い、完成した支援計画を再度説明をして同意を得ています。	
38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			連絡ノートなどで把握し、必要に応じて話を聞く時間を設けるようにしています。また保護者会にて悩みの相談を行う機会を設け、職員と共有しています。	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		年2回保護者会を開催し保護者同士の連携の場を設けています。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		相談があった場合にはすぐに体制を整備し面談を行っています。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		定期的な会報は発行していませんが、保護者会や避難訓練などの行事があった時にはその様子や内容を手紙や公式LINEにて配布・配信しています。また、HPでも活動概要を発信しています。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		データや個人情報は、ウイルスセキュリティや鍵付書庫に保管しており、個人情報保護マニュアルを作成して取り扱いには注意しています。
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		絵カードを用意し、短い言葉でわかりやすく説明を行うことを心がけています。また、先入観や思い込みではなく、子どもの行動の前後の様子から思いを読み取るように努力しています。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		プライバシーの観点から、現状行っておりませんが、必要に応じて活動機会を設けていきます。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各種マニュアルを策定し、職員に周知しています。対応マニュアルを掲示し、避難訓練の実施日、内容を保護者に周知しています。緊急時の対応については保護者へ案内しております。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		年2回それぞれ地震・火災・高潮・不審者を想定した対応訓練を行っています。防災グッズや非常食の準備も行っています。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○		てんかん発作時の対応フローを作成し、発作の可能性のある児童には対応記録表を常時準備しています。また、契約時に確認するだけでなく、通所時にもその都度様子を聞くなど対応しています。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。			食事の提供を行っていません。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画を基に、定期的な研修や訓練の実施を行っています。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		避難訓練の様子や非常時の連絡体制に関する事項を、公式LINEにて適時周知しております。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハット事例があった時には必ず作成し、朝礼での周知等で情報の欠かがないように徹底しています。
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		虐待防止規定を定め職員に周知するとともに社内研修、虐待防止委員会の設置も行っています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		契約時には必ず説明をしています。記載が必要と思われる児童がいないため現在支援計画に記載している事例はありません。	

事業所名		運動支援GYM ANT				公表日	2026年 3月 20日		利用児童数	33	回収数	14
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応					
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	2	0	0						
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	14	0	0	0						
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	0	0	0						
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	0	0	0						
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	0	0	0						
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14	0	0	0						
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	0	0	0	いつも丁寧にヒアリングしてくださりありがとうございます。	ありがとうございます。引き続き丁寧なモニタリングやヒアリングを心がけていきます。				
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13	0	0	1						
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	0	0	0						
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14	0	0	0	都度課題に合わせたプログラムを提供して下さり安心感があります。	ありがとうございます。今後ともお子様の段階や課題に合わせたプログラムでの支援を行っています。個別支援計画書以外の内容でも、いつでもご相談ください。				
保 護 者 へ の 説 明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	4	4	3	・必要性を感じません。 ・無くて問題ありません。	ご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。				
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14	0	0	0						
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14	0	0	0						
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	0	0	0						
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	14	0	0	0	ささいな情報でも共有して下さり助かります。	ありがとうございます。今後も保護者の方との共通理解のため、情報共有に勤しみながら支援をしていきます。				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	0	0	0	利用前後に対面で相談でき、頼りにさせてもらっています。	ありがとうございます。引き続きより良い支援ができるよう、職員の資質の向上にも取り組んでいきます。				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	0	0	0						
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	14	0	0	0	兄弟の参加できるイベントが楽しかったので、もっとあればいいなと思います。	ご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。				

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11	2	0	1		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13	0	0	1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10	1	0	3	HP、SNS等で発信あるのかは分からない。	現在は主に公式LINEにて、行事予定の共有や連絡を行っております。ご確認いただければと思います。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	0	0	0		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14	0	0	0		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	0	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	0	0	1	持病の発作が起きた時。適切な対応をして下さっていると思います。	ありがとうございます。引き続き職員間で適切な対応方法を共有し、備えています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	14	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	13	1	0	0	・スポットの連絡あったら行くからね！と自らお願いするほど楽しみにしています。 ・いつも楽しく通っています。車の中でも好きな曲をかけてくれて、楽しく過ごしています。	ありがとうございます。今後ともお子様が楽しくご通所できるよう努めていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	0	0	0	家族みんな全幅の信頼を寄せさせていたでいております。	ありがとうございます。引き続きの信頼を賜れるよう努めて参ります。

事業所名	運動支援GYM ANT					公表日	2026年 3月 20日		回収数	14
						利用児童数	25			
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8	3	2	1				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	13	0	0	1				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	4	0	1				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9	4	0	1	教室までの階段に手すりが無いのが危ないと思います。	ご意見ありがとうございます。階段は建物の共有スペースのため、対応できず心苦しく思っております。昇降について不安がある場合はご相談ください。		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	3	1	0	まだ通所して間もないため、十分理解することは難しいかなと思います。	ご意見ありがとうございます。今後ともお子様に向きあい、支援をさせていただければと思います。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12	2	0	0				
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12	2	0	0	まだ通所して間もないため、十分理解することは難しいかなと思います。	ご意見ありがとうございます。理解していただけるよう努めさせていただきます。		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13	1	0	0				
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	13	1	0	0				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	0	0	1				
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	4	3	3	4	必要性を感じません。	ご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14	0	0	0				
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13	1	0	0				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	2	0	2				
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	14	2	0	0				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	2	0	1				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11	3	0	0				
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11	2	0	1	・なかなか参加はできていませんが、保護者会が行われています。子供の進路についてなど、いつも良いテーマで開催されていると思っています。 ・保護者会ではとても貴重なお話を聞くことができ、助かりました。	ありがとうございます。今後とも皆様のニーズに合わせ、保護者会や交流会等を開催していく所存です。			

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	2	0	1	連絡帳に書いたことがスルーだったことがあったので、書かない方がいいのかな？と思ったことがありました。	ご不安を抱かせてしまったこと、大変申し訳ありませんでした。できる限りお返事させていただければと思います。確実に伝えたい内容等は、お電話もしくは直接お会いできたときにお話しいただければと思います。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11	2	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11	1	1	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	1	0	2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	1	0	1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	1	0	1	避難訓練が行われていて、事前に日程の連絡もいただけるので、子供も心構えができます。	ありがとうございます。引き続き様々な有事に備えた避難訓練を行ってまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11	0	0	2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9	1	0	3		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	9	3	1	0	・若い先生でも送迎時にしっかりと挨拶があり、いつも気持ちが良いと感じています。 ・おかげさまで出来ることが増えて成長を感じております。	ありがとうございます。引き続き、より良い支援を提供していけるよう努めていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	7	5	1	0	・週一回だと頑張れるみたいです。 ・本人にとっては達成感や楽しさよりも不安や緊張感が続いている様子があります…	ご意見ありがとうございます。引き続き保護者の方々のご要望に沿った支援を行うと共に、お子様が楽しく通所できるよう努めていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	2	0	0	これといった変化が見られないのでまだわかりません。	ご意見ありがとうございます。今後ともお子様の様子やご要望に合わせた支援を行ってまいります。ご相談等に関しましては、いつでもお声がけいただければと思います。

事業所名	運動支援GYM ANT
------	-------------

公表日 2026年 3月 20日

利用児童数

9

回収数

4

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	3	0	0	1		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	4	0	0	0		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	4	0	0	0		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	4	0	0	0		
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	4	0	0	0		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4	0	0	0	普段の放デイでの様子を知った上で見てもらえるのでよかったです。	ありがとうございます。今後とも保育所等訪問支援、ANTでの通所、連携を取って支援させていただければと思います。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4	0	0	0		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	4	0	0	0		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4	0	0	0		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4	0	0	0		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	4	0	0	0		
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4	0	0	0		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	3	0	0	1		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	4	0	0	0	都度TEL連絡、LINE等、細やかにありがとうございます。	ありがとうございます。引き続き、丁寧なフィードバックに努めていきます。また、ご相談等あればお電話での対応も可能です。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4	0	0	0		
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3	0	0	1		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4	0	0	0		
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	4	0	0	0			

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	4	0	0	0		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	4	0	0	0		
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3	0	0	1		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4	0	0	0		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	3	0	0	1		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4	0	0	0		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	4	0	0	0	学校で先生に会ったことすら話さないの で、そういうものと自然に受け入れている 感じです。	ご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。
	28	事業所の支援に満足していますか。	4	0	0	0	・学校での様子を知ることができて満足 しています。 ・学校と保護者の想い、心配のズレなど も見極めてそこを繋げようとして下さり ありがとうございます。本人の家庭外で の様子を知ることができたと共に、本人 にも気づけていない困りごとに繋がりそ うな課題なども探ってください、その 事柄も普段の様子から合点がいくもの で、それを具体的に言語化して下さるの で、こちらとしても理解しやすいです。 ありがとうございます。これからもうど うぞよろしく願いいたします。	ありがとうございます。今後とも保護者 やお子様にとってより良い支援となりま すよう努めて参ります。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2026年

3月

20日

運動支援GYMANT

利用児童数

9

回収数

6

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	5	1	0	・ANTでの対応方法を伺うことができ、大変参考になりました。 ・助言は特になかった。見学後の見立ても毎回同じようなことばかりだった。	・ありがとうございます。引き続きANTでの対応方法などお伝えしながら訪問支援を行わせていただければと思います。 ・利用者の訪問支援の利用目的上、あまり助言が行われなかったこともあると思います。今後は目的や支援方法等をしっかりと共有できる仕組み作りを検討して参りたいと思います。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	5	0	1	丁寧に見取っていただいているが、年齢相応の課題(特性に関わらない)の多いと感じる	ご意見ありがとうございます。ぱっと見では大きく表出していない困りごと、その子にとっては大きな困りごととなる場合もございますので、様々な場面を見させていただき、対応策等を検討していきたいと考えております。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	5	0	1	特に質問はしていない	何か困りごと等がありましたらいつでもご相談していただければと思います。丁寧に対応させていただきます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	3	2	1	特に困りごとはない	何か困りごと等がありましたらいつでもご相談していただければと思います。丁寧に対応させていただきます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	5	0	1	何をしに見にきているのか、スタッフの方でどのような程度共有されているのか疑問	保育所等訪問支援の目的や支援方法等をわかりやすく明確化できる仕組み作りを努めて参ります。スタッフの情報共有につきましても、より徹底して行いたいと思います。
其他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
①日程調整の際に、何の活動が見たいのかお伝えいただければ、多少の調整はできると思います。 ②当該児童の受け入れやすい言葉かけや、おさえておくことよい約束事などについてうかがうことができ、大変ありがたいです。今後ともよろしくお願いいたします。 ③ANTでの様子も教えていただきながら、子供に必要な支援の仕方を共通理解でき、大変助かっています。保護者の考えを共有できるのも大変ありがたいです。 ④何を私が支援してもらったのかわかりませんでした。これから何かあるのでしょうか…？ ⑤どのような目的で訪問しているのか不明確だった。保護者の人間関係における心配事というも					①ご意見ありがとうございます。その都度ご相談させていただければと思います。 ②③ありがとうございます。引き続き必要な情報を共有し、共通理解の中で、より良い保育所等訪問支援となるよう努めて参ります。 ④利用者の保育所等訪問支援の利用目的上、先生方への直接的支援を行っていない場合がございます。先生方のご相談を受け、対応することも可能となっておりますので、いつでも言っていただければと思います。 ⑤ご意見ありがとうございます。保護者の方々からのご要望について、常々お伝えさせていただいているつもりではございましたが、不明確な点と、大変申し訳ありませんでした。今後	

○事業所名	運動支援GYM ANT第2		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 15日		2026年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2026年 1月 7日		2026年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員の専門性	職員の多くが資格を所有しており、その種類も多岐に亘ります。運動支援はもちろんのこと、それ以外の活動に関しても、専門的に支援を行っております。	職員一人一人がそれぞれの強みを活かした支援を行うと共に、研修等により、さらに職員の質を高めていけるよう努めます。
2	課題に合わせたプログラム	個別支援計画書を基に、毎朝それぞれの課題に合わせた個別のプログラムを組んでおります。また、通所時等で保護者から伺った個別支援計画以外の課題についても、プログラムに組み込んで行っています。	引き続き現段階の課題に合わせたプログラムを組み、丁寧な支援を行います。
3	運動支援	体操をはじめ、様々なスポーツの経験者であるスタッフが多く在籍しています。子どもの発達に合わせた様々な活動を、専門的な視点で支援を行っております。	内部研修の他に、外部研修へより積極的に参加し、知識と技術の向上を図ることで、より良い支援に繋がっていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	心地よく過ごせる環境	マット等の器具に汗や汚れついてしまうことがある。	引き続き支援終了後には必ず清掃・消毒を行っていきますが、汚れの目立ったものにはその都度購入を検討していきます。
2	送迎の不便	事業所に駐車場がなく、ご通所時にご不便をおかけしております。また、送迎につきまして、送迎者が1台しかない兼ね合いで、距離やお時間等で送迎範囲を設けさせていただいております。	周辺の駐車場状況等を踏まえながら検討していきます。また、送迎につきましても、送迎ルートのご協力や、アートの最寄り駅までの送迎等、ご相談させていただきながら取り組んでいきます。
3	SNS運用	主に避難訓練等の報告書やイベント等のお知らせは公式LINEにて発信しておりますが、事業所やスタッフ、活動などの紹介、宣伝は発信できておりません。	保護者の方々のご要望も聞き取り、必要があるものを発信できるよう検討して参ります。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動支援GYM ANT第2		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 15日		～ 2026年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	2026年 1月 15日		～ 2026年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動支援	体操をはじめ、様々なスポーツの経験者であるスタッフが 多く在籍しています。子どもの発達に合わせた様々な 活動を、専門的な視点で支援を行っております。	内部研修の他に、外部研修へより積極的に参加し、知 識と技術の向上を図ることで、より良い支援に繋げて いきます。
2	通所が楽しみになる支援	楽しく活動を行うことはもちろん、お子様一人一人に合 わせた支援内容やスモールステップでの支援を心掛け、 「できた」をたくさん感じられるように支援を行ってい ます。	様々な視点からの課題へのアプローチを意識しなが ら、より楽しみながら成長を促せるよう支援していき ます。
3	課題に合わせたプログラム	個別支援計画書を基に、毎朝それぞれの課題に合わせた 個別のプログラムを組んでおります。また、通所時等で 保護者から伺った個別支援計画以外の課題についても、 プログラムに組み込んで行っています。	引き続き現段階の課題に合わせたプログラムを組み、 丁寧な支援を行います。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流機会の不足	地域との連携や課外活動等のイベントが少なく、積極的 に行えていない状況です。	保護者の方々のご要望も聞き取り、必要に応じて開催 を検討していきます。
2	SNS運用	主に避難訓練等の報告書やイベント等のお知らせは公式 LINEにて発信しておりますが、事業所やスタッフ、活 動などの紹介、宣伝は発信できておりません。	保護者の方々のご要望も聞き取り、需要があるものを 発信できるよう検討して参ります。
3	送迎の不便	事業所に駐車場がなく、ご通所時にご不便をおかけしてしま います。また、送迎につきまして、送迎者が1台しかない兼ね合い で、距離やお時間等で送迎範囲を設けさせていただいておりま す。	周辺の駐車場状況等を踏まえながら検討していきます。ま た、送迎につきましても、送迎ルートのご協力や、ア ントの最寄り駅までの送迎等、ご相談させていただきながら 取り組んでいきます。

○事業所名	運動支援GYMANT第2		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 15日		～ 2026年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2026年 1月 15日		～ 2026年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○訪問先施設評価実施期間	2026年 1月 15日		～ 2026年 2月 15日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	わかりやすく、丁寧な報告	利用されている保護者から「細かく、わかりやすい報告」との回答を多くいただいております。	引き続き保護者の方々のご要望を丁寧に聞き取りながら訪問を行うと共に、寄り添った支援ができるよう努めて参ります。
2	児童発達支援、放課後等デイサービスとの連携	児童発達支援、放課後等デイサービスでのご様子も参考にしながら、訪問先での困りごとを見つけ、その困りごとの支援方法を考えております。	訪問先との信頼関係の上で情報共有を行い、さらに豊かな情報量を基に支援を行ってまいります。
3	訪問先との連携	保護者の要望を基に訪問支援を行うのはもちろんのこと、訪問先にも丁寧に要望を聞き取り、支援方法を考えております。	今後とも利用児のよりよい生活と将来を目的に、保護者、訪問先、アクトがそれぞれ信頼関係の上で協力して支援を行えるよう努めて参ります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援の経験値	放課後等デイサービス・児童発達支援では7年運営しておりますが、保育所等訪問支援としては今年度より開始いたしました。	約一年間を通して得た経験を今後の支援に活かし、さらなる発展に努めて参ります、
2	訪問先との連絡手段	訪問終了後のフィードバックやカンファレンスの共有や日程調整等でお時間を頂いております。	書面やメール、電話回数の調整等、訪問先や役所と相談を行いながら、訪問先の負担にならないよう取り組んでいきたいと考えております。
3			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		運動支援GYM ANT第2			公表日	2026年 3月 20日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		定数10名に対し指導スペースは67㎡あるので基準を満たしています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		常時3～5人の職員を配置しており、児童指導員加配加算が算定可能な加配人員も確保した上で支援に臨んでいます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		活動の準備、帰りの準備を定型化することで動線を確保しつつ活動に入りやすい環境を整えています。入り口前に階段がある為、小さなお子様などは手をつないでの上り下りを行っています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		活動後の清掃を徹底し清潔に保つようになっています。用具の収納等も児童の目線の高さに合わせています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		児童の着替えやクールダウンのために相談室、もしくは事務室を利用することがあります。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		支援の目的を共有するとともに成果や改善点についても意見交換しています。年1回自己評価を行っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		年1回保護者の方による評価を実施し、結果を職員で分析して課題を共有しています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		毎朝の朝礼や研修を開催し、職員の意見を把握しています。また、必要に応じて具体的な対応策を検討しています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	現状では外部評価を導入できていません。今後第三者による評価の方法を検討していきたいと考えております。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		全職員を対象に発達障害に対する理解や運動補助の研修を実施しています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		事業所の療育理念に従ってプログラムの作成を行っています。また、HP上に支援内容の概要が掲載されています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		最長半年毎のモニタリング時にアセスメントを行い、面談を実施して支援計画を作成しています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		個別支援計画書作成会議に児童発達管理責任者以外の職員も参加することで、共通認識を持った上で支援を行っています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		すべての職員が個別支援計画書に基づいた支援が行えるよう、計画書作成後、会議を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		最長半年毎にアセスメントシートを記入して頂き、子供の状況を把握しています。また、個別の体操チェックシートや作業療法士監修の日常生活動作チェックシートを用いて状況を把握しています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		標準化されたアセスメントツールを用いて個別支援計画書を作成しています。保護者、利用者本人の要望を踏まえながら計画書が作成されている上、必要な支援を具体的に検討、実施しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		毎日その日の全職員で意見交換を行い、プログラムを作成しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		立案時、前回までの活動内容を参照して固定化しないよう留意しつつ立案しています。	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○	サーキットでの集団活動と個々の課題に即した個別活動を併用して行っています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○	利用記録表、業務日報・個別メニュー及び発達療育メニューを決め、常勤・非常勤含め、支援開始前に確認しています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○	個別利用記録表を記入し、業務終了後に常勤・非常勤含めて意見交換を行い、活動内容や児童の様子を振り返りを行っています。終了後に行えない場合は必ず次の日の朝に行っております。振り返りに関しては気づいた点や改善点を共有しています。今後も記録ノート等で周知徹底を図っていきたくと考えております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○	個人ノート、利用記録表、個別支援内容を記録し次回の計画立案時に活用しています。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○	最長6か月以内で評価・モニタリングを実施し、保護者及び職員間で課題共有した上で、活動内容を見直しています。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○	相談事業所と連携し、担当者会議には児童発達支援管理責任者が参画しています。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○	児童の急変時に備えて協力医療機関と連携しております。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		送迎時の担任からの情報をもとに事業所内での情報共有や連絡調整等に努めています。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○	送迎時に担任からの情報をもとに事業所内での情報共有や連絡調整に努めています。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外泊研修に参加させているか。		
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○	参加可能な研修には積極的に参加しています。必要に応じて発達検査で関わりのあるセンターとの情報共有をもとに、モニタリング時に保護者への内容確認を行っています。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○	現状、プライバシーの観点から行えておりませんが、必要に応じて活動機会を設けていきます。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○	連絡帳や送迎時を利用して、家庭での様子、事業所での様子を共有しています。
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○	主にモニタリング時に、日頃の子供との関わり方などの相談を受けています。日々の様子を共有をすることで、保護者の悩みや課題に寄り添うよう努力しています。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○	契約時はもちろん質問や疑問のある方へは丁寧に伝えることを心がけています。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○	モニタリングの際に保護者、本人の意向を確認しています。また、必要に応じて相談の受付も行っています。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○	計画書の内容を実際に見ていただき、同意のサインをいただいております。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○	保護者会の開催に際し、悩みの相談を行う機会を設けています。また、日ごろから相談があった場合には適切に対応しています。

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		年2回保護者会を開催し、保護者同士の交流の場を設けています。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		相談があった場合にはすぐに体制を整備し面談を行っています。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		定期的な会報は発行していませんが、保護者会や避難訓練などの行事があった時にはその様子や内容を手紙や公式LINEにて配布・配信しています。また、HPでも活動概要を発信しています。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		データや個人情報は、ウイルスセキュリティや鍵付書庫に保管しており、個人情報保護マニュアルを作成して取り扱いには注意しています。
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		絵カードを用意し、短い言葉でわかりやすく説明を行うことを心がけています。また、先入観や思い込みではなく、子どもの行動の前後の様子から思いを読み取るように努力しています。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		プライバシーの観点から、現状行えておりませんが、必要に応じて活動機会を設けていきます。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各種マニュアルを策定し、職員に周知しています。対応マニュアルを掲示し、避難訓練の実施日、内容を保護者に周知しています。緊急時の対応については保護者へ案内しております。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		年2回それぞれ地震・火災・不審者・高潮を想定した対応訓練を行っています。防災グッズや非常食の準備も行っています。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○		現在、服薬やてんかん発作のある児童の利用はありませんが、対応マニュアルを作成し、定期的に研修を行っています。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。			食事の提供を現在は行っていません。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画を作成しています。また、定期的に研修、訓練の実施を行っています。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携を図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		避難訓練の様子や非常時の連絡体制に関する事項を保護者向けの内容で周知しています。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハット事例があった時には必ず作成しスタッフ間で周知を徹底し再発防止に勤めています。
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		虐待防止規定を定め職員に周知するとともに社内研修、虐待防止委員会の設置も行っていません。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		契約時には必ず説明をしています。記載が必要と思われる児童がいらないため現在支援計画に記載している事例はありません。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		運動支援GYM ANT第2			公表日	2026年 3月 20日		
環境・体制整備	チェック項目		はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など			
	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。		○		定数10名に対し指導スペースは67㎡あるので基準を満たしています。		
2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		○		常時3～5人の職員を配置しており、児童指導員加配加算が算定可能な加配人員も確保した上で支援に臨んでいます。			
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		○		活動の準備、帰りの準備を定型化することで動線を確保しつつ活動に入りやすい環境を整えています。入り口前に階段がある為、小さなお子様などは手をつないでの上り下りを行っています。			
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。		○		活動後の清掃を徹底し清潔に保つようになっています。用具の収納等も児童の目線の高さに合わせています。			
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		○		児童の着替えやクールダウンのために、相談室もしくは事務室を利用することがあります。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。		○		毎朝の朝礼で前日の振り返りを行っています。支援の目的を共有するとともに成果や改善点についても意見交換しています。また、年1回自己評価は結果について職員で話し合い、課題点の共有を行っています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		○		年1回保護者の方による評価を実施し、結果を職員で分析して課題を共有しています。また、保護者会やイベント時などにアンケートを配布し、その内容を職員間で分析しています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		○		毎朝の朝礼や研修を開催し、職員の意見を把握しています。また、必要に応じて具体的な対応策を検討しています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			○	外部評価は行えてはいませんが、業務改善は日々検討と改善を心掛けています。今後も全職員による検討、改善を継続していきたいと考えております。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		○		資質向上のために障害に対する理解を深める研修や運動補助の研修を実施しています。内部研修のみならず外部研修にも積極的に参加しています。		
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。		○		事業所の療育理念に従ってプログラムの作成を行っています。また、HP上に支援内容の概要が掲載されています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。		○		最長半年毎のモニタリング時にアセスメントを行い、面談を実施して支援計画を作成しています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		○		個別支援計画作成会議に児童発達管理責任者以外の職員も参加することで、共通認識を持った上で支援を行っています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。		○		すべての職員が個別支援計画書に基づいた支援が行えるよう、計画書作成後、会議を行っています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		○		最長半年毎にアセスメントシートを記入して頂き、子供の状況を把握しています。また、個別の体操チェックシートや作業療法士監修の日常生活動作チェックシートを用いて状況を把握しています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		○		標準化されたアセスメントツールを用いて個別支援計画書を作成しています。保護者、利用者本人の要望を踏まえながら計画書が作成されています。必要な支援を具体的に検討、実施しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。		○		毎日その日の全職員で意見交換を行い、プログラムを作成しています。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。		○		立案時、前回までの活動内容を参照して固定化しないよう留意しつつ立案しています。		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		サーキットでの集団活動と個々の課題に即した個別活動を併用して行っています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		利用記録表、業務日報・個別メニュー及び発達療育メニューを決め、常勤・非常勤含め、支援開始前に確認しています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		個別利用記録表を記入し、業務終了後に常勤・非常勤含めて意見交換を行い、活動内容や児童の様子振り返りを行っています。終了後に行えない場合は必ず次の日の朝に行っております。振り返りに関しては気づいた点や改善点を共有しています。今後も記録ノート等で周知徹底を図っていきたくと考えております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		連絡帳や利用記録を用いてその日の支援内容を記録しています。気になる点等があった時には検証し、改善を行っています。個人ノート、利用記録表、個別支援内容を記録し次回の計画立案時に活用しています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		最長6か月以内で評価・モニタリングを実施し、保護者及び職員間で課題共有した上で、活動内容を見直しています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○		ガイドラインに沿ってバランスよく支援が出来るよう心掛けています。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		必要に応じて、利用者自身がトレーニング等の内容や回数を決める場面を設けてます。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		相談事業所と連携し、担当者会議には児童発達支援管理責任者が参画しています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		児童の急変時に備えて協力医療機関と連携しております。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		基本的には保護者を通じて連絡等の調整を行っています。緊急時などについては、必要な時に直接連絡を取っています。また、送迎時に担任からの情報をもとに事業所内での情報共有や連絡調整に努めています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		主に保護者や相談支援事業所を通じて就学前に利用していた施設での状況を情報収集しています。また、送迎時に子どもの様子などについて情報交換をしています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。			現状、対象児童がいませんが、必要に応じて対応させていただきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		参加可能な研修には積極的に参加しています。必要に応じて発達検査で関わりのあるセンターとの情報共有をもとに、モニタリング時に保護者への内容確認を行っています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○	現状行えていませんが、検討していきたいと思えます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		○	現状は参加できていませんが機会があれば参加したいと考えています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		子供の送迎時の保護者の方との会話のほか、電話や連絡帳での情報共有など密に連絡を取り合いながら共通理解を持てるように努めています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		主にモニタリング時に、日頃の子供との関わり方などの相談を受けています。日々の様子を共有をする中で、保護者の悩みや課題に寄り添うよう努力しています。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時はもちろん質問や疑問のある方へは丁寧に伝えることを心がけています。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		モニタリングの際に保護者、本人の意向を確認しています。また、必要に応じて相談の受付も行っています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		計画書の内容を実際に見ていただき、同意のサインをいただいております。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		保護者会の開催に際し、悩みの相談を行う機会を設けています。また日頃から相談があった場合には適切に対応しています。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○	年2回保護者会を開催し、保護者同士の交流の場を設けています。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○	窓口を設置し、苦情があった際には迅速に対応しています。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○	定期的ではございませんが、保護者会や避難訓練等の行事、スポットで利用できる枠の案内を公式LINEを用いて発信しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○	データや個人情報は、ウイルスセキュリティや鍵付書庫に保管しており、個人情報保護マニュアルを作成して取り扱いには注意しています。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○	絵カード等を用意し、短い言葉でわかりやすく説明を行うことを心がけています。また、子どもの様子や前後の出来事、様子から思いを読み取るようにしています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○	現状、プライバシーの観点から行えておりませんが、必要に応じて活動機会を設けていきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○	各種マニュアルを策定し、職員に周知しています。対応マニュアルを掲示し、避難訓練の実施日、内容を保護者に周知しています。緊急時の対応については保護者へ案内しております。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○	年2回それぞれ地震・火災・不審者・高潮を想定した対応訓練を行っています。防災グッズや非常食の準備も行っていきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○	現在、服薬やてんかん発作のある児童の利用はありませんが、対応マニュアルを作成し、定期的に研修を行っています。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	/	食事の提供を現在は行っていません。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○	安全計画を作成しています。また、定期的に研修、訓練の実施を行っています。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○	避難訓練の様子や非常時の連絡体制に関する事項を保護者向けの内容で周知しています。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○	ヒヤリハット事例があった時には必ず作成し、スタッフ間で周知を徹底し再発防止に勤めています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○	虐待防止規定を定め職員に周知するとともに社内研修、虐待防止委員会の設置も行っていきます。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○	契約時には必ず説明をしています。記載が必要と思われる児童がいないため現在支援計画に記載している事例はありません。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		運動支援GYM ANT第2			公表日	2026年	3月	20日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点 課題や改善すべき点			
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。		○	現状として使用しておりませんが、要望に合わせて行う準備はできております。			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		十分に職員を配置しております。			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		PDCAサイクルを心がけ、職員同士話し合いのもと行っています。			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		今年度が初めての自己評価となるため、いただいた意見を参考に業務改善に繋げていきます。			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		職員の意見を聴き、改善に繋げています。今後も同様に行っていきます。			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	外部評価は行えてはませんが、業務改善は日々検討と改善を心掛けています。今後も全職員による検討、改善を継続していきたいと考えております。			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		全職員を対象に標準化された研修を定期的に行っています。			
適切な 支援の 提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		最長半年毎のモニタリング時にアセスメントを行い、面談を実施して支援計画を作成しています。			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		必ず職員で検討し、作成しております。			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		訪問先の担当者とお話させていただき、意向を盛り込んでいます。			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		職員に共有し、計画に沿った支援を行っております。			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		最長半年毎にアセスメントシートを記入して頂き、子どもの状況を把握して確認させて頂いております。			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		学校や園・ご家庭と連携を取りながら、具体的な支援内容と設定を心がけて設定しております。			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		11番と同様			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		児童発達支援、放課後デイサービスのミーティングと一緒にしております。			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		支援終了後には、職員に情報共有を行い、次回支援に繋げています。			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		事前に訪問先のルールや方針について確認・理解をし、その中で可能な支援を行っております。			
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○		支援の振り返りや見直しの記録を行い、全職員で共有後、その都度支援内容や方法を更新しています。				
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		最長6か月以内で評価・モニタリングを実施し、保護者及び職員間で課題共有した上で、支援内容を見直しています。				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○	相談支援事業所と連携し、担当者会議には児童発達支援管理責任者が参画しています。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○	必要に応じた連携を取る体制を取っております。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○	未だ就学時の移行の方がいませんが、要望により必要に応じて対応をしていきます。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○	相談員や、療育センター等必要に合わせて助言を求めています。現状では研修に参加できておりませんが、参加可能な研修には参加していければと思います。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○	現状は参加できていませんが、機会があれば参加したいと考えております。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○	LINEを利用したり、通所利用の際に家庭での様子や事業所での様子を共有したりしています。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○	事業所に掲示し、必要に応じて配布もしております。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○	契約時はもちろん質問や疑問のある方へは丁寧に伝えることを心がけています。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○	訪問支援開始前に、訪問先施設へ保育所等訪問支援事業の趣旨や目的、流れ等について説明を行っています。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○	モニタリング時にアセスメントを行い、面談を実施して支援計画を作成しています。その際に、意向を確認し反映しています。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○	どのような形で支援を進めるのかきちんとモニタリングを行い、完成した支援計画を再度説明をして同意を得ています。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○	通所時やLINEなどで把握し、必要に応じて話を聞く時間を設けるようにしています。また保護者会にて年齢の近いグループワークを実施し、職員と共有しています。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○	年2回保護者会を開催し、保護者同士の交流の場を設けています。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○	ご相談やお申し入れがあった場合は迅速かつ適切に対応するよう努めています。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○	定期的な会報は発行していませんが、保護者会などの行事があった時にはその様子や内容を手紙や公式LINEにて配布・配信しています。また、HPでも活動概要を発信しています。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○	データや個人情報は、ウイルスセキュリティや鍵付書庫に保管しており、個人情報保護マニュアルを作成して取り扱いには注意しています。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○	絵カード等を用意し、短い言葉でわかりやすく説明を行うことを心がけています。また、先入観や思い込みではなく、こどもの行動の前後の様子から思いを読み取るように努力しています。
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○	訪問先の職員の方から、お電話等でご連絡をいただくことがあります。担当職員がご相談に応じています。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○	カンファレンスのお電話や連絡時にお時間を頂き、訪問先からの相談に応じて、助言や支援を行っています。また、支援の進捗共有や目的・方法のすり合わせを実施しています。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○	送迎時やLINEを使用して、フィードバック時に支援内容や振り返りを保護者様に報告共有しています。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○	データや個人情報は、ウイルスセキュリティや鍵付書庫に保管しており、個人情報保護マニュアルを作成して取り扱いには注意しています。

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		2025年度から始まった事業のため、更なる信頼関係の構築や専門的な助言が行えるよう尽力していきたいと思えます。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各種マニュアルを策定し、職員に周知しています。対応マニュアルを掲示し、避難訓練の実施日、内容を保護者に周知しています。緊急時の対応については保護者へ案内しております。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画を基に、定期的な研修や訓練の実施を行っています。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハット事例があった時には必ず作成し、朝礼での周知等で情報の欠如がないように徹底しています。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		虐待防止規定を定め職員に周知するとともに社内研修、虐待防止委員会の設置も行っています。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		契約時には必ず説明をしています。現在記載が必要と思われる児童がいないため、支援計画に記載している事例はありません。

公表 からの事業所評価の集計結果(放課後等デイサービス)

事業所名 運動支援GYM ANT第2

公表日 2026年3月20日

利用児童数

34

回収数

22

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	20	2				
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	21			1		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	2			1	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	21				1	
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21				1	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	21				1	
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	22				いつも細かく面談してくださってありがとうございます。	引き続き丁寧なモニタリングやヒアリングを心がけていきますので、お気軽にお声掛けください。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	21	1				
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21				1	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21				1	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	5	6	3	8		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	22					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19	2			1	
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	22					フィードバックが丁寧！ よりお子さまの様子や成長、頑張りを細やかにお伝えしていきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	19	2			1	
19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20				2		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	21			1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21			1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	21			1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22					
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21	1				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19	1		2		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	22				先生方のおかげで安心して通所させていただいています	より安心感が持てるよう、内容やご様子等を細やかに伝えさせていただきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	20	2			・疲れていきたくない時がある ・とても楽しんでいます ・毎週楽しみに通わせていただいています	お子さまの疲れや体調やケガ等のご様子に合わせて支援内容を工夫しながら行っていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	22				・心身共に成長を実感しています ・子供の苦手な部分を察していただき、改善できるように支援いただいています ・いつも連絡帳を丁寧に書いて頂き、楽しく友達やスタッフの方々と過ごしていることが伝わってきます。安心して7年通えました。	引き続き、より良い支援を提供し、成長を感じられるようお子さまの頑張りを細やかに伝えさせていただきます。

公表 者等からの事業所評価の集計結果(児童発達支援)

事業所名 運動支援GYM ANT第2

公表日 2026年 3月 20日

利用児童数 29

回収数 12

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	11			1		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9			3		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9		1	2	マットが汚れているのが気になる	引き続き支援終了後に清掃・消毒を行っていきますが、汚れが目立ってきたものはその都度購入を検討していきます。
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11			1		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11			1		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12					
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12					
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11			1		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11			1		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	3	1		8		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12					
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10			1		
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	11	1				
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	1				
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	2		2		
	19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10			2		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9	2		1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11			1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	1		1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12					
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9	1		2		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	12					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11	1			行くまでが緊張している 行く前に「やったー！」と喜んでいく	通所が楽しみになるよう、引き続き支援内容を工夫していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	12				心身ともに成長を実感している アントでやった技を家で見せてくれる	引き続き、より良い支援を提供し、成長を感じられるようお子さまの頑張りを細やかにお伝えしていきます。

公表 からの事業所評価の集計結果(保育所等訪問支援)

事業所名 運動支援GYM ANT第2

公表日 2026年 3月 20日

利用児童数

4

回収数

3

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	2			1		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	3					
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	3					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	3					
適切な支援の提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	3					
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3					
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	3					
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3					
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3					
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	3					
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	3					
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	3					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3					
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3					
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3					
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	3						

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	3				
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	3				
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3				
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3				
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	2			1	
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3				
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	3				先生達が見に来て、気にかけてくれることをとても安心して喜んでいる 引き続き安心して生活ができるよう支援していきます。
	28	事業所の支援に満足していますか。	3				訪問先での出来事を細かく分かりやすく教えていただけるのでとても助かっている 引き続き、丁寧なフィードバックに努めていきます。また、ご相談等あればお気軽にご連絡ください。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2026年

3月

20日

運動支援GYMANT第2

利用児童数

4

回収数

2

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	2			・協力して対象児童の支援ができたのではないかと思います。	引き続き、連携を取りながらより良い支援を目指していきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2			・協力して対象児童の支援ができたのではないかと思います。	さらに知識や技術の向上を図り、より良い支援に繋げていきます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	1	1		・協力して対象児童の支援ができたのではないかと思います。 ・園から一方的に話をして終わることが多かったので、事業所での支援方法について具体的に教えていただけると良いと思いました。	アクトでのご様子や支援内容等を具体的に、より積極的にお話をさせて頂くよう改善していきます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。		2		・困りごとは解決できましたが、児童には様々な課題があり、今後少しずつ解決できるといいと思っています。	さらに解決していけるよう、より連携を取り合いながら支援していきます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	1	1		・支援員の方が明るく、対象児童と積極的に関わって下さり、話しやすい雰囲気の方だったので、安心して振り返りができました。	引き続き、明るく、相談しやすい職員を目指し、職員の指導にあたっていきます。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<p>・訪問支援の日程を2,3回まとめて決めて頂けるとありがたいです。電話の回数が多いと業務に支障が出てしまいます。1年間ありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。</p> <p>・訪問時に観察だけでなく、積極的に対象時に声をかけて関わっていただき良かったと感じました。忙しい中での振り返りが多かったため、後からの電話での報告と共に、文章で記載した物があるとよいと感じました。</p>					<p>・先生方の負担にならないよう、行政と相談しながらより良い方法で行っていきたく思います。また、その都度ご相談を行いながら、書面等でのフィードバックを検討していきたいと思っております。</p>	